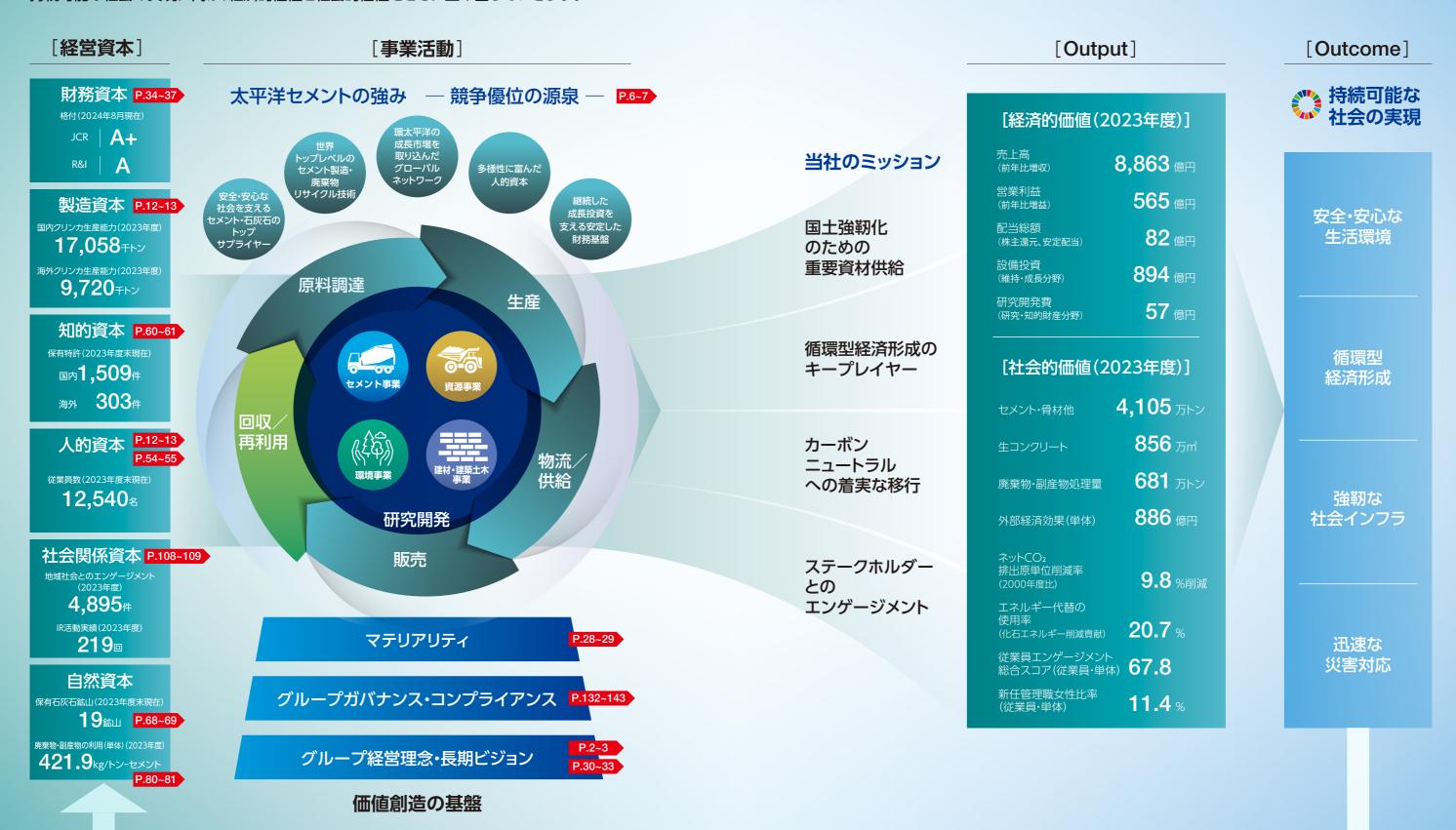
# 価値創造プロセス

世界トップレベルの製造技術と環太平洋を中心とした供給能力を最大限に活かし、持続可能な社会の実現に向け、経済的価値と社会的価値をともに生み出していきます。



26 27

# マテリアリティ

### マテリアリティ

当社グループは、140年以上にわたり高品質のセメントや建設資材を社会に供給し、インフラや生活環境を支えるととも に、地球環境に配慮した事業活動を行ってきました。これらの経験に基づき、気候変動をはじめ直面する様々な環境や社会 の課題への取り組みにおいて、目指すべき姿や方向性の整理のためにマテリアリティを特定しました。

### マテリアリティの特定プロセス

課題の抽出から妥当性の確認までを3つのステップで実施しました。その結果、財務側面および環境・社会側面から計 12項目のマテリアリティを特定しました。

## Step 1 課題を抽出し、 テーマ別に分類

各種開示ガイドラインやESG評 価機関の評価項目などを参考\* にし、またESG面談などによるス テークホルダーからの意見や情 報、第三者からの意見、当社の 沿革や強み、さらには各関係部 との意見交換を行い、事業内容 の固有の課題を抽出し、それら の課題をテーマ別に分類

# テーマの優先順位づけと整理

Step2

- ・ステークホルダーにとって、当社グループにとって の重要度を両軸でマッピングしたテーマ候補を選定
- ・ステークホルダーにとっての重要度においては、投 資家などとのESG面談における意見や情報を参考 に関心事項や重要事項を評価
- ・当社グループにとっての重要度においては、ダブル マテリアリティの原則に則り、当社が環境・社会に対 して中長期にわたり与えるインパクトを考慮して評価

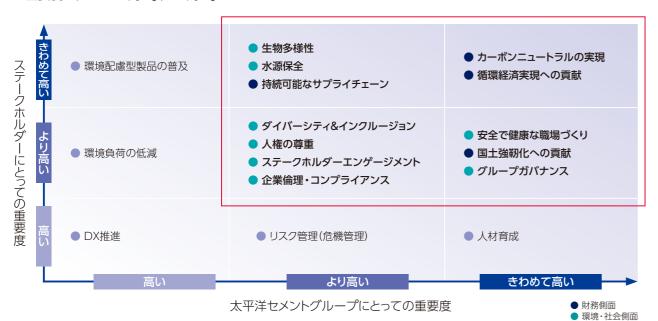
### Step3

#### 妥当性の確認

特定したマテリアリ ティについて、最終的 にサステナビリティ 経営委員会、経営会 議で審議し、妥当性 を確認

### 特定されたマテリアリティ

重要度が「きわめて高い」「より高い」12テーマをマテリアリティとしました。



## ▲ フテリアリティと主かKDI―監

● マテリアリティと主なKPI一覧				
側面	マテリアリティ (関連するSDGs)	取り組みテーマ	目標・KPI等	関連する基準・目標・ ガイドライン等
財務側面	カーボンニュートラル の実現 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	CO <sub>2</sub> 排出量削減	<ul> <li>・カーボンニュートラル実現(2050年度)</li> <li>・CO<sub>2</sub>排出原単位20%以上削減(2030年度、2000年比)</li> <li>・国内CO<sub>2</sub>排出総量40%以上削減(2030年度、2000年比)</li> </ul>	カーボンニュートラル 戦略2050
	循環経済実現への 貢献 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	代替原燃料使用の 推進 廃棄物排出量削減	・廃棄物等利用原単位 400kg/トン・セメント以上を維持 ・廃棄物最終処分量40トン以下を維持	GCCA代替原燃料 ガイドライン
	持続可能な サプライチェーン 〇〇 <u>×</u> <sup>15</sup>	サステナビリティアセスメント	・主要サプライヤーのアセスメント率75% (2030年度)	GCCA サプライチェーン・ ガイドライン
	国土強靭化への貢献	製品の安定供給 体制の維持	・安定供給を維持するための 工場設備更新の実施 ・重大品質クレーム0件	ISO9001
環境・社会側面	生物多様性 15 ****	鉱山回復計画の 策定	·回復計画策定率90%以上	GCCA生物多様性 ガイドライン
	水源保全	水資源の管理	・淡水使用原単位の管理推進	GCCA サステナビリティ フレームワーク・ ガイドライン
	安全で健康な 職場づくり <sup>3</sup> :::::: - W• **********************************	災害の発生防止 健康経営の推進	・死亡災害ゼロ <b>①</b> ・定期健康診断受診率100% <b>②</b>	① CSR目標2025 ② 社内環境整備方針
	ダイバーシティ& インクルージョン □ 10 0000000000000000000000000000000000	女性活躍の推進	<ul> <li>・女性従業員比率 10%以上 13</li> <li>・女性管理職比率(2030年) 5%以上 3 (2026年) (3%以上)3</li> <li>・女性採用比率 30%以上 1</li> <li>・新任管理職の女性比率 10%以上 1</li> </ul>	<ul><li>↑ CSR目標2025</li><li>③ 26中期経営計画 サステナビリティ 目標</li></ul>
	人権の尊重 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	人権デュー デリジェンスの 推進	・計画的な人権デューデリジェンスの実施と 是正・対応	国連・政府等の基準
	ステークホルダー エンゲージメント ************************************	株主・投資家との エンゲージメント 地域との コミュニケーション	・株主・投資家とのエンゲージメント 220件/年以上 ・地域社会とのエンゲージメント 1,500件/年以上	GCCA サステナビリティ フレームワーク・ ガイドライン
	グループガバナンス ************************************	内部通報制度の グローバル化	・内部通報制度のカバレッジ 90%以上(2030年度)	※カバレッジ= 導入社数/対象子会社
	企業倫理・ コンプライアンス ***** (章)	コンプライアンス 教育	・行動基準研修(e-ラーニング)受講率 90%以上を維持	GCCA サステナビリティ フレームワーク・ ガイドライン

28 29

<sup>※</sup> SDGs、ISO26000、GRIスタンダード、ESG評価機関の評価項目、GCCAサステナビリティ・フレームワークなど